

単元名:衣・食・住について考える—卒業研究のテーマとして

科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	衣とファッション	言語レベル	4	必要時間数	4時間 (+各自資料収集、 「卒業研究」執筆)

I 単元目標

「衣」の分野の中から、自分の興味あるテーマを見つけ、さまざまな方法を使って研究し、その成果を「卒論研究」としてレポートにまとめることができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						

言語領域

文化領域

グローバル社会領域

◆研究に必要な資料を収集、読み込むことができる。
◆必要に応じて、インタビューやアンケートを行うことができる。
◆積極的にグループで意見交換・情報交換をすることができる。

◆民族衣装やさまざまな制服の意味と役割について考察し、自分の見解をまとめることができる。
◆ファッションに対する日中両国での考え方の違いや共通点、歴史的変遷などを知り、自分のテーマにそって結論を導くことができる。

★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

◆人間社会にとっての服文化の意味について考えることができる。(知識理解)
◆グループ内で協力して研究を進めることができる。(協働)
◆調べたことやアンケート結果をわかりやすくまとめて、分析することができる。(高度思考、情報活用)

★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

コミュニケーション能力指標

【衣とファッション】

- 4-a. 服装のTPOについて、ある程度まとまった文章を読んだり、話したりできる。
- 4-b. 自分のファッションに対するこだわりについて、話し合うことができる。
- 4-c. 相手の国の伝統服や民族衣装について調べ、その特徴(歴史や地域性、現代の利用状況など)について、レポートにまとめることができる。
- 4-d. さまざまな制服について調べ、その機能や意味(職業や身分との関係など)について、意見交換できる。

★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。
数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している

Ⅲ 学習活動と評価	
プレコミュニケーション活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
<p>◆ 服装のTPOについて書かれた文章を読んで、その概要をまとめる。【4-a】</p> <p>◆ 自分のファッションに対するこだわりに基づいてアンケートを作成し、中国の高校生に答えてもらったり、意見交換する。その結果について簡単な文章にまとめ、口頭で発表した上で、グループでディスカッションする。特にこだわりがない人は、家族や友人、芸能人などの中で「こだわり」を感じる人について発表する。【4-b】</p> <p>◆ 中国の伝統服や民族衣装について調べ、その特徴（歴史や地域性、現代の利用状況など）についてレポートを書く。さまざまな制服の機能や意味（職業や身分との関係など）についてでもよい。【4-c,d】</p> <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p>◆ 自分のファッションに対するこだわりに基づいてアンケートを作成する。（聞く観点が明確か、その観点が伝わる表現になっているか、アンケートの構成が分かりやすいかなど）</p> <p>◆ アンケートや意見交換の結果を簡単な文章にまとめ、口頭発表する。（意見の分析と整理、要点の分かりやすさ、発表の工夫、表現の正確さなど）</p>
コミュニケーション活動（学習シナリオ）	
<p><場面状況> A高校では3年間あるテーマを決めた学習をし、卒業時に「卒業研究」としてまとめることになっている。今年度入学生のテーマは「衣・食・住について考える」である。中国語選択クラスの生徒たちは、「衣」「食」「住」の3つのグループに分かれて日中両国を比較しながら考察し、研究を進めることにした。</p> <p><活動の流れ> 「衣」グループは流行のファッションや自身のファッションに対するこだわりについて、SNSを利用した中高生向けのウェブサイトなどを利用して中国の高校生にアンケートをとったり、ネット上で意見交換したりする。 服装のTPO、伝統服や民族衣装、さまざまな制服などについて、書籍やネットで調べまとめる。それらの中から各自が関心の深いテーマを絞って掘り下げ、「卒業研究」としてまとめる。 中国語の授業では概要を中国語で簡単にまとめ、発表する。アンケート等に協力してくれた中国の高校生にも送る。</p> <p>ヒント☞ ◆ 「卒業研究」の概要発表はプレゼンテーションソフトを使っておこなってもよい。</p>	
<p><目標達成度を測る全体的評価（総括的評価）> ◆ 「卒業研究」（レポート）を作成する。（内容、構成、独創性、考察の深さと適切性など）</p>	
<p><使用教材・教具> PC、インターネット（SNSを利用した中高生向けのウェブサイト）、プレゼンテーションソフト</p>	
教室外（人・モノ・情報）との連繫	他教科の内容との連繫
SNSを利用した中高生向けのウェブサイト、アンケートの実施	家庭科、社会科、情報、総合的な学習の時間